

# ろうさい ニュース

平成 27 年

12 月号

第 376 号

## 石綿関連疾患診断技術研修のお知らせ

平成 28 年 1 月 16 日（土）14:00 より 6 階大会議室にて、呼吸器系の疾患を取り扱う医師を対象に、石綿関連疾患に係る適切な診断技術の向上及び労災補償上の留意事項の周知を図ることを目的に研修会を下記のとおり開催いたします。

記

【日時】平成 28 年 1 月 16 日（土）14:00～18:00

【会場】浜松労災病院 6 階大会議室 【受講料】無料

【定員】50 名 ※定員になり次第締め切ります。

【講師】富山労災病院 アスベスト疾患センター長 感染症内科部長 水橋 敬一 先生  
浜松労災病院 アスベスト疾患センター長 呼吸器内科部長 豊嶋 幹生 先生

【内容】「基礎研修」**専門 2 単位**

- ※アスベスト関連疾患の診断と臨床について
- ※アスベスト関連疾患の労災補償制度について
- ※職場におけるアスベストばく露の形態と具体例について

「専門研修」**実施 2 単位**

- ※アスベスト関連疾患の胸部画像の読影実習

【申込先】静岡産業保健総合支援センターのホームページからの申込になります。



## ●小児科 鈴木 牧 (スズキ ユカ)



はじめまして。1 月 1 日に浜松労災病院へ着任致します、鈴木 牧と申します。これまで産休、育休を頂きながらも、小児科医としては 13 年目となります。

ここ、浜松労災病院では親御さんの心配や不安に真摯に耳を傾けながら地域のお子さんの健康管理に努めて参ります。宜しく願いいたします。

（資格）日本小児科学会専門医

## ■整形外科のご紹介

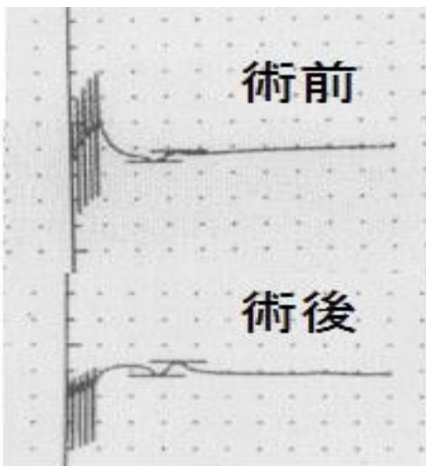
整形外科部長 河本 正昭

年の瀬も押し迫ってまいりました。整形外科手術の紹介をします。

毎年 600 件前後の手術件数です。今回は小生が部長を引き継いだ 2006.4 以降の技術や機械の変遷について述べさせていただきます。

労災と称しているごとく外傷が 6 割程度を占めておりますが労災患者数は 1 割未満です。外傷も高齢化しており超高齢者の手術も稀ではありません。髄内釘とロッキングプレートの品揃えが充実してきました。放射線医か外科医なのか区別できないくらい低侵襲になってきました。かたや外科医的技術が退化していくことが懸念されます。

脊椎手術件数は昨年度末までで約 500 例です。うち半数は脊椎固定術です。術前 3D-CT によるシミュレーション、術中自己血回収血輸血、MEP (術中運動神経誘発電位モニタリング)、超音波メスを導入



右母指球MEP

してきました。顕微鏡は Leica に更新しました。Parkinson 病の脊椎固定、強直脊椎の椎体骨折、成人後側弯変形に伴う脊柱管狭窄症、固定術後の隣接椎間の劣化が今後課題になるでしょう。

人工関節は主として股関節と膝関節です。300 例ほど実施しています。こちらにも 3D-CT シミュレーションは有用です。感染対策も変遷しています。層流無菌室、排気装置付き全身ガウンなどは従来通り。術前剃毛、清潔シート被覆下 OR への移動は廃止。抗生剤も当日限りです。局所の洗浄剃毛は術直前とし、通常手洗いに加えアルコール手指消毒を採用しております。シート・ガウンはティスク® 防水となりました。残念なことに人工股関節で 1 例

感染例が出ており今後も一層の工夫が必要です。

関節鏡は日本人が開発したことは周知のことです。約 250 件おこなっています。ヒートチェア用手術台、灌流ポンプシステム、FORMULA シェーバー、VAPAER 高周波凝固装置、Spider arm (油圧式四肢ポジショナー)、各種の縫合用インストゥメントが整備されたおかげで肩関節鏡は 100 例ほどになります。主として腱板縫合、脱臼制動術 (Bankert) をおこなっています。最近では拘縮肩解離にも適応を広げています。膝は半月板縫合、切除の他、ACL 再建もおこなっていますが Common Surgery であり割愛します。

このように整形外科手術は多岐に及んでおります。小生が引き継いでからも数々の改変を加えてきました。今後もよいものは積極的に取り入れ精度の高い手術をおこない地域医療に貢献してまいります。

## ■第18回浜松EAST医療連携セミナーの開催について

来る平成28年1月27日(水)19時より第18回浜松EAST医療連携セミナーをアクトシティ浜松コンgresセンター 5階会議室にて行います。

講師として、大阪大学 老年・腎臓内科 医学部講師 竹谷 泰 先生をお迎えし、「認知症」についてご講演をいただく予定です。

また、セミナー終了後には新年の意見交換会も予定しておりますので、引き続きご参加いただければ幸いです。演題等詳細につきましては、決まり次第、案内状、次号及び当院ホームページにてご案内差し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

## ■診療科より

- ・11月より内分泌代謝内科について、毎週火曜日 榎野 裕也 医師が診察することになりました。
- ・小児科・皮膚科・婦人科・眼科(金曜日第1・3週)は午後診察も行っております。  
(詳しくは12月外来担当医表をご覧ください)

## ■地域医療連携室より

- ・土曜日の午前中(8:15~12:00)に紹介患者予約の受付を行っております。
- ・連携室では、紹介患者さんの待ち時間短縮を図るため、紹介元の医療機関様の事前予約をお願いしております。事前予約につきましては、当院所定の紹介状様式をご使用いただき、予約決定後、FAXにて当連携室宛てに送信いただきますようお願い申し上げます。
- また、紹介患者さんには紹介患者専用受付窓口⑨番へのご案内を重ねてお願い申し上げます。  
TEL 053-411-0366 FAX 053-411-0315 担当 佐村・吉田

浜松労災病院案内図



- 遠鉄バスをご利用される場合  
浜松駅バス乗り場10番より、  
・蒲小沢渡線(系統番号 71,74,78)  
労災病院下車  
・労災・篠ヶ瀬線(系統番号 85)  
労災病院下車  
・笠井線(系統番号 70)子安下車、  
徒歩10分  
・磐田線(系統番号 80)子安下車、  
徒歩10分
- 東名高速道路をご利用される場合  
浜松ICより20分
- タクシーをご利用される場合  
JR浜松駅より約15分

独立行政法人 労働者健康福祉機構

電話 053-411-0366

受付時間

浜松労災病院 地域医療連携室

fax 053-411-0315

月~金 8:15~18:00 土 8:15~12:00